

▶1面の続き

問 調布警察署 ☎488-0110、総合防災安全課 ☎481-7547

# 特殊詐欺、他人事ではありません

その電話、気をつけて!

## これが詐欺の手口です

特殊詐欺の手口は巧妙化し、被害が後を絶ちません。手口を知って、被害に遭わないための対策をしましょう。

### オレオレ詐欺

息子や孫、甥をかたり「携帯電話やカバンを失くした。会社の損失を補填しないとクビになる」などと相談を持ち掛け現金をだまし取ります。

### 還付金詐欺

市役所職員をかたり「医療費・税金の還付金がある」などと嘘を言って無人ATMへ誘い出し犯人の口座へ預金を振り込ませます。

### 預貯金やキャッシュカードを狙う詐欺

銀行員や警察官をかたり「あなた名義のキャッシュカードが犯罪に使われている。被害の確認やカードの回収が必要」などと嘘を言って自宅を訪れ、キャッシュカードをだまし取ります。

カバンをなくしたクビになる

還付金がある

キャッシュカードが犯罪に使われている

だれ?

ワクチン接種には予約金が必要

資産はいくらある?

どうしよう...

より危険な強盗に発展することも!

### アポ電強盗



警察官や市役所職員をかたって電話で資産状況を聞き出した後、強盗に押し入ります。都内では、詐欺の電話から1週間後に強盗被害に遭うケースも発生しています。

### 新型コロナウイルスに便乗した詐欺

保健所や市役所職員をかたり「PCR検査やワクチン接種には予約金が必要」などと嘘を言ってお金を要求する詐欺の電話が増えています。

**注意**



## 詐欺被害を防ぐために

あなたの家族とお金を守るためにみんなで団結しよう

犯人は、誰からの電話にもすぐに出る高齢者を狙っています。だまされなくても、強盗に押し入られる危険もあります。「自分の家族は大丈夫」と油断せずに、家族や地域で対処方法を話し合い、日頃から対策しましょう。

詐欺かな?と思ったら通報を  
調布警察署 ☎488-0110

## 絶対に守る3つのこと

被害に遭わないようにするために、次の3つを守りましょう。困ったことがあれば、一人で悩まずに相談しましょう。

- 1 キャッシュカードや通帳は誰にも渡さない
- 2 暗証番号や預金残高は誰にも教えない
- 3 予定のない電話や訪問を受けたら、必ず家族や市役所、警察に確認する



## 犯人からの電話をブロック! 電話機に対策を

犯人は、相手の名前や住所、年齢を知った上で電話をかけてきます。電話に出て所在を知られると、その後の被害に遭う可能性が高まります。犯人と話さないように、必要な電話にだけ出るようにしましょう。

### 留守番電話に設定

在宅時でも留守番電話に設定し、相手の電話番号や用件を確認してから話しましょう。



### 迷惑電話防止機能付電話を使用

着信前に警告メッセージを流し、会話内容を録音できます。



### 自動通話録音機を活用

使用中の電話機に警告メッセージを流して、会話内容の録音機能を追加できる「自動通話録音機」を貸し出しています。

■おおよね65歳以上の方がいる世帯 無料  
■申込書(総合防災安全課(文化会館たづくり西館3階)で配布または市電から印刷可)と身分証明書(住所、氏名、年齢が分かるもの)などを総合防災安全課へ持参



無料貸し出し中

市役所に行かなくても受け取れる

### グループ単位での出張貸し出しを開始

自治会やサークルなどのグループで申し込み希望がある場合は、その地域へのお出張貸し出しを行います。総合防災安全課へご相談ください。

## 青パトでも注意を呼び掛け

市内を巡回する青色防犯パトロール車両にスピーカーを搭載しました。犯人からの電話が多くかかっている地域では、スピーカーにより注意喚起を行います。



## 調布市防災・安全情報メールのご登録を

市からの緊急情報や地震情報、気象情報、災害情報、国民保護情報、防犯情報を配信しています。特殊詐欺の防犯情報も配信しますのでご利用ください。



登録方法/上記2次元コードからアクセスまたは [ic-bo-usai@sg-m.jp](mailto:ic-bo-usai@sg-m.jp) に空メールを送信し、自動返信されるメールから登録